

《文しょうもんだい15》

図を見ながら文を読んで、答えるれんしゅうを
しましょう。

【れいだい】

つぎの文を読んで答えましょう。

フラワーパークにやってきたユミとお母さんは、ひまわりガーデンのあん内図を見えています。

「見て、コースが三つあるみたい。歩いたり、あそんだりしたときにかかる時間も書いてあるわ。どこを回るか考えようか。」

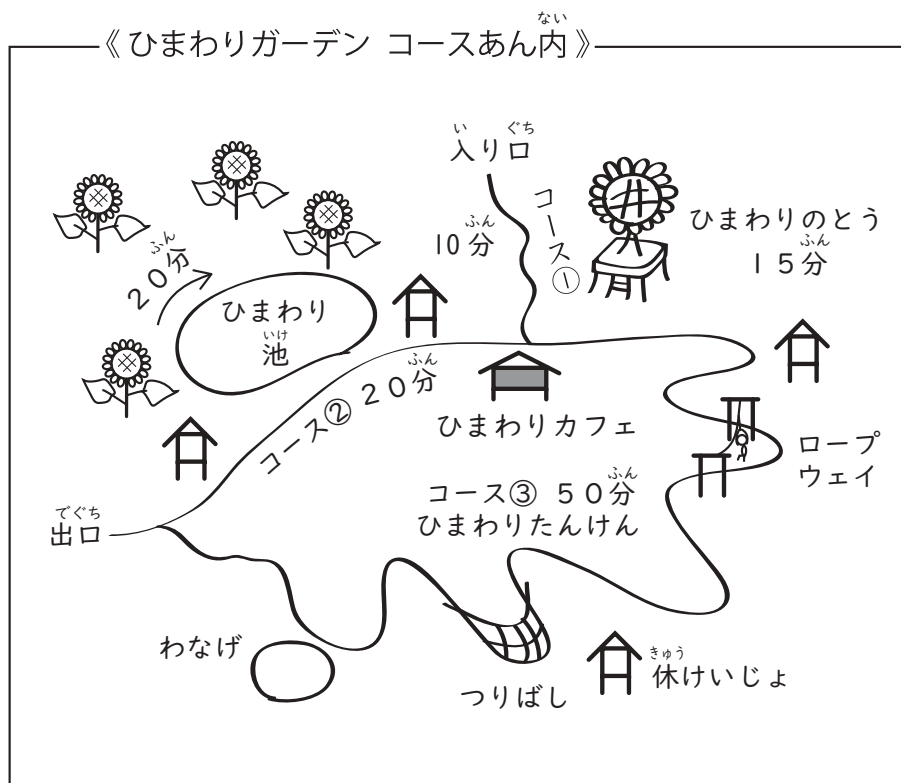
と、お母さん。お父さんが、家で立ててくれたよていだと、ひまわりガーデンは二時間で回ることになっています。

「ひまわりカフェって、レストランだよ。ソフトクリーム、あるかなあ。」

と、ユミ。

「きつとあるわよ。ソフトクリーム食べて一休みすると三十分ぐらいかかるかな。そのほかに、

とちゅうで休けいを二回とりましょう。十分ずつぐらいね。そうすると合わせて五十分だから、のこりがコースを回ってあそべる時間で、一時間十分になるわね。」
お母さんは言いました。



(1) ひまわりガーデンに、コースはいくつありますか。

(2) お父さんが家で立てたよていだと、ひまわりガーデンは何時間で回ることになっていますか。

(3) ユミは、ひまわりカフェで何を食べたいとおもっていますか。

(4) ひまわりカフェと、とちゅうの休けいにかかる時間を合わせると、何分になりますか。

(5) コースを回ってあそべる時間は、何時間何分ですか。

【答え】

(1) 三つ

(2) 二時間

(3) ソフトクリーム

(4) 五十分

(5) 一時間十分

【せつ明】

文の中に、つぎのように書いてあります。

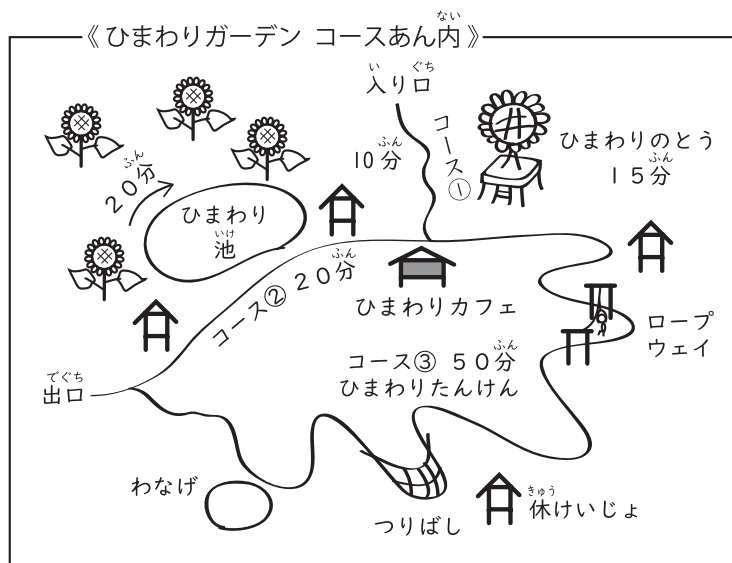
(1) コースが三つあるみたい。

(2) ひまわりガーデンは二時間で回ることになっています。

(3) ソフトクリーム、あるかなあ。

(4) そうすると合わせて五十分だから、

(5) のこりがコースを回ってあそべる時間で、一時間十分になるわね。



つぎの文を読んで答えましょう。

ユミとお母さんは、ひまわりガーデンでどのコースを回るか、話しています。

「回ったりあそんだりするのにかける時間は一時間十分だったわね。ひまわりのとうのコースは二十五分かかるから、のこりはあと四十五分かな。ユミ、合ってるよね。」

と、お母さん。

「一時間十分は、七十分だから、七十ひく二十五で四十五。ママ、四十五分で合ってるよ。」

と、ユミ。

「ひまわりたんけんコースは、五十分か

るって書いてあるから、時間がたりないわね。楽しそうだけど、またこんどにしましょう。」

お母さんはつづけます。

「ひまわり池のコースの道を歩くのに二十分、池を回って二十分。合わせて四十分か。これならユミといっしょに、ゆっくり回ってもだいじょうぶそうね。」

二人はひまわりのとうのコースに行ってから、ひまわり池のコースに行くことにしました。もちろん、ひまわり池のコースに行く前に、ひまわりカフェによることをわすれてはいけません。なんといつても、ソフトクリームを食べるのですから。こうして、ひまわりのとうを楽しんだ後、コースを歩いていると、ひまわりカフェが見えてきました。

「ママ、見て。やねが、黄色で花びらのもようだよ。かべが茶色なのは土の色かな。ドアとまどはひまわりのはっぱのようなみどり色だ。すごいね。あ、カフェの入り口に、メニューが書いてあるよ。」

(1) ひまわりのとうのコースには、何分^{なんぶん}かかりま
すか。

(2) かけられる時間^{じかん}から、ひまわりのとうのコー
スにかかる時間^{じかん}をひくと、のこりは何分^{なんぶん}ですか。

(3) ひまわりの池^{いけ}コースに行くと、ぜんぶで何分^{なんぶん}
かかりますか。

(4) ひまわりカフェのドアとまどは、みどり色^{いろ}
しています。この色^{いろ}はなんの色^{いろ}ですか。

(5) ひまわりカフェの入^いり口^{ぐち}においてあるものは
なんですか。

ゆっくりのんびり



ひまわりカフェ



<メニュー>

サンドイッチ 400円

ハンバーグ 700円

スパゲッティ 500円

ホットケーキ 450円

ソフトクリーム 300円

※ひまわりのたねのトッピング 50円

◎ のみもの250円

いろいろあります。



つぎの文を読んで答えましょう。

ひまわりカフェの入り口に、ユミとお母さんは歩いていきました。さあ、どんなメニューなのでしょう。

「やった。ソフトクリームがある。よかったあ。」

「ほんとだ。よかったね。あ、ここを見て。」

ひまわりのたねのトッピングって書いてあるよ。ユミ

はひまわりのたねって、食べたことあるんだっけ。」

「どうかなあ。ある気もするんだけど…」

「ひまわりのたねには、いろんなえいようが入っているらしいよ。まいてそだてるためのたねと、食べものとして売っているたねは、しゅるいがちがうんだけどね。食べものとしては、アーモンドとか、クルミとかと同じナッツに入るの。小さくて細長い形で、わりとおいしいわよ。」

「じゃあ、トッピングをつけてみてもいい。」

「いいわよ。食べられなかったら、ママが食べてあげるから。のものはどうしようかしらね。いろいろあるって書いてあるから、ひとまず入ってみようか。」

二人が中に入ると、店いんさんがせきにあん内してくれました。のみのもののメニューをもらったお母さんは、

「ソフトクリームにひまわりのたねのトッピングをつけて。それから、あたたかいコーヒーをくださいな。」

と、店いんさんにたのみました。

やがて、

「おまたせしました。」

と、店^{てん}いんさんがソフトクリームとコーヒ^{こーひー}をもつてきてくれました。ソフトクリームを一口^{ひとくち}食べたユミが、言^いいました。

「すごくおいしい。ひまわりのたねもおいしいし、少し^{すこ}しよっぱいあじで、ソフトクリームがもつとあまくなっているみたい。」

「ママにも食^たべさせて。あら、本^{ほん}当^{とう}ね。この組^くみ合^あわせて、すごいはっ見^{けん}かもね。」

二人^{ふたり}は楽^{たの}しくおしゃべりしながら、ソフトクリームを楽^{たの}しみました。

(1) ひまわりカフェのソフトクリームはいくらですか。

(2) ひまわりのたねのトッピングをつけたソフトクリームはいくらですか。

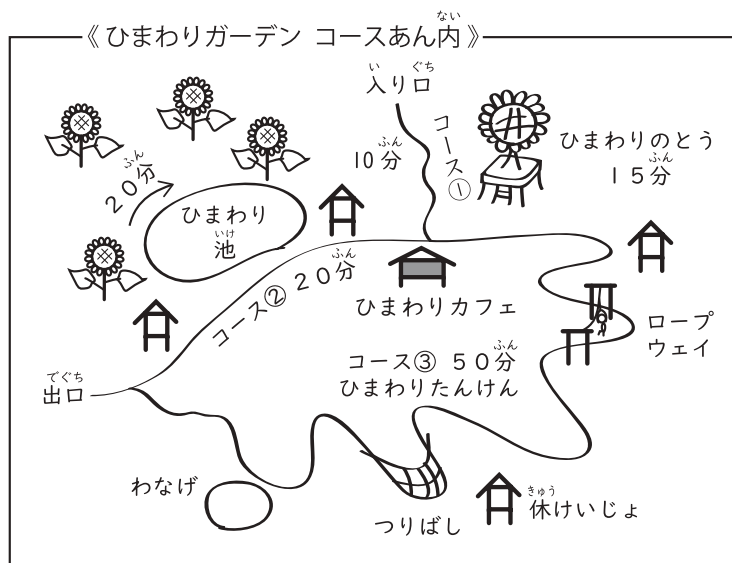
(3) ひまわりのたねには、何^{なに}が入^{はい}っているとお母^{かあ}さんは言^いいましたか。() に当^あてはまることばを書^かきましょう。

いろんな() が入^{はい}っている。

(4) お母^{かあ}さんがたのんだのみものはなんですか。

(5) ひまわりのたねのトッピングで、ソフトクリームはもつとあまくなったようです。ひまわりのたねのどんなあじで、そうになりましたか。() に当^あてはまることばを書^かきましょう。

すこし() あじ



つぎの文を読んで答えましょう。

ユミとお母さんは、ひまわりガーデンでどのコースを回るか、話しています。

「回ったりあそんだりするのにかける時間は一時間十分だったわね。ひまわりのとうのコースは二十五分かかるから、のこりはあと四十五分かな。ユミ、合ってるよね。」

と、お母さん。

「一時間十分は、七十分だから、七十ひく二十五で四十五。ママ、四十五分で合ってるよ。」

と、ユミ。

「ひまわりたんけんコースは、五十分か

るって書いてあるから、時間がたりないわね。楽しそうだけど、またこんどにしましょう。」

お母さんはつづけます。

「ひまわり池のコースの道を歩くのに二十分、池を回って二十分。合わせて四十分か。これならユミといっしょに、ゆっくり回ってもだいじょうぶそうね。」

二人はひまわりのとうのコースに行ってから、ひまわり池のコースに行くことにしました。もちろん、ひまわり池のコースに行く前に、ひまわりカフェによることをわすれてはいけません。なんといつても、ソフトクリームを食べるのですから。こうして、ひまわりのとうを楽しんだ後、コースを歩いていると、ひまわりカフェが見えてきました。

「ママ、見て。やねが、黄色で花びらのもようだよ。かべが茶色なのは土の色かな。ドアとまどはひまわりのはっぱのようなみどり色だ。すごいね。あ、カフェの入り口に、メニューが書いてあるよ。」

(1) ひまわりのとうであそぶと十五分かります。
コースを歩くのには、何分かかりますか。

(2) 回ったりあそんだりするのにかけられる時間は、何時間何分ですか。

(3) ひまわりの池を回るのは何分かかりますか。

(4) ひまわりカフェのやねは、花びらのもようです。色は何色ですか。

(5) メニューは、ひまわりカフェのどこにありますか。

ゆっくりのんびり



ひまわりカフェ



<メニュー>

サンドイッチ 400円

ハンバーグ 700円

スパゲッティ 500円

ホットケーキ 450円

ソフトクリーム 300円

※ひまわりのたねのトッピング 50円

◎ のみもの250円

いろいろあります。



つぎの文を読んで答えましょう。

ひまわりカフェの入り口に、ユミとお母さんは歩いていきました。さあ、どんなメニューなのでしょう。

「やった。ソフトクリームがある。よかったあ。」

「ほんとだ。よかったね。あ、ここを見て。ひまわりのたねのトッピングって書いてあるよ。ユミはひまわりのたねって、食べたことあるんだっけ。」
「どうかなあ。あ、る気もするんだけど…」

「ひまわりのたねには、いろんなえいようが入っているらしいよ。まいてそだてるためのたねと、食べものとして売っているたねは、しゅるいがちがうんだけどね。食べものとしては、アーモンドとか、クルミとかと同じナッツに入るの。小さくて細長い形で、わりとおいしいわよ。」

「じゃあ、トッピングをつけてみてもいい。」

「いいわよ。食べられなかったら、ママが食べてあげるから。のものはどうしようかしらね。いろいろあるって書いてあるから、ひとまず入ってみようか。」

二人が中に入ると、店いんさんがせきにあん内してくれました。のみのもののメニューをもらったお母さんは、

「ソフトクリームにひまわりのたねのトッピングをつけて。それから、アイステイーをくださいな。」と、店いんさんにたのみました。

やがて、

「おまたせしました。」

と、店いんさんがソフトクリームとアイステイー

をもってきてくれました。ソフトクリームを一口食べたユミが、言いました。

「すごくおいしい。ひまわりのたねもおいしいし、少ししよっぱいあじで、ソフトクリームがもつとあまくなっているみたい。」

「ママにも食べさせて。あら、本当ね。この組み合わせって、すごいはっ見かもね。」

二人は楽しくおしゃべりしながら、ソフトクリームを楽しみました。

(1) ひまわりカフェのサンドイッチはいくらですか。

(2) ひまわりのたねのトッピングはいくらですか。

(3) ひまわりのたねは、どんな形ですか。()に当てはまることばを書きましょう。

小さくて()形

(4) お母さんがたのんだのものはなんですか。

(5) ひまわりのたねのトッピングで、ソフトクリームのあじはどうなりましたか。()に当てはまることばを書きましょう。

もっと()なった。



つぎの文を読んで答えましょう。

ひまわりカフェで一休みした二人は、ひまわりガーデンのさい後のコース、ひまわり池コースを回りはじめました。

道を五分ぐらい歩いていくと、右にひまわり池が見えてきます。コースから右にまがる、ひまわり池への道をすすんでいくと、池のそばに出ました。

「うわあ、すごい。池にひまわりと空がうつって、まるで絵のようね。ずっと見ていたい気分。」

と、お母さん。

「本当。すごくきれいだし、どこまでも広がっていくようにかんじる。何か、おねの中に空が広がったような。」

と、ユミ。

広い池の水はしずかで、かがみのようにひまわりと空をうつしています。青い空に、わたがしのような白い雲がゆつくりながれていききました。

「もっとゆつくりしたいけど、時間もなくなってくるし、そろそろ池のまわりを歩いてみようか。」と、お母さん。

ひまわり池のまわりの道は、ひまわりばたけの中につづいています。ひまわりにかまれたところにいくと、どこを見てもひまわりしか見えません。

「ひまわりカフェから少し歩いただけなのに、まるでぜんぜんちがう場所にきたみたい。ママ、ここでしゃしんをとろう。おじいちゃんに見せたら、外国でとったしゃしんだと思うかも。」

「そうかなあ。でも、おもしろいね。」

お母さんはスマホをとり出して、ユミ一人がうつたししゃしんと、二人でうつたししゃしんをとりました。

「あら、ほんと。日本じゃないみたい。いいしゃしんがとれたわね。」

その後、池のまわりを一しゅうして、二人はもとの道にもどりました。

「ああ、楽しかった。こんなにいっぱいひまわりがあると、どこに行ってもわくわくするね。来てよかった。」

と、ユミ。

「ほんと。夏のおくりものね。まだしばらくはさ



いていると思うから、こんどはパパもさそって来てみようか。ひまわりたんけんコースも回^{まわ}らなきやね。」

「うん。のみのものとか、おやつとか、タオルとかもつて、ゆつくり回^{まわ}りたいな。ひまわりたんけんコースはいろいろあそぶものがあるからね。それに、いそいで回^{まわ}ったら、とちゅうでつかれてうごけなくなるかもしれないし。」

二人は、ひまわり池^{いけ}コースをぬけて出口^{でぐち}におかいます。おべん当^{とう}を食^たべて、バスにのって帰^{かえ}ったら、お父^{とう}さんがむかえに来て^きていることでしょう。

(1) ひまわり池^{いけ}には、何^{なに}がうつっていましたか。

(2) 池^{いけ}を見て、むねの中^{なか}に空^{そら}が広^{ひろ}がったようにかんじたのはだれですか。

(3) ユミは、ひまわりばたけでとったしやしんをおじいちゃんに見^みせたら、どこでとったしやしんだと思^{おも}うかもしれないと言^いいましたか。

(4) ユミは、いっぱいひまわりのおかげで、どうかんじると言^いいましたか。()に当^あてはまることばを書^かきましょう。

どこに行^いっても()する。

(5) ユミとお母^{かあ}さんは、こんどどのコースを回^{まわ}りたいと言^いっていますか。



つぎの文を読んで答えましょう。

ひまわりカフェで一休みした二人は、ひまわりガーデンのさい後のコース、ひまわり池コースを回りはじめました。

道を五分ぐらい歩いていくと、右にひまわり池が見えてきます。コースから右にまがる、ひまわり池への道をすすんでいくと、池のそばに出ました。

「うわあ、すごい。池にひまわりと空がうつって、まるで絵のようね。ずっと見ていたい気分。」

と、お母さん。

「本当。すごくきれいだし、どこまでも広がっていくように感じる。何か、おねの中に空が広がったような。」

と、ユミ。

広い池の水はしずかで、かがみのようにひまわりと空をうつしています。青い空に、わたがしのような白い雲がゆつくりながれていききました。

「もっとゆつくりしたいけど、時間もなくなってくるし、そろそろ池のまわりを歩いてみようか。」と、お母さん。

ひまわり池のまわりの道は、ひまわりばたけの中につづいています。ひまわりにかまれたところにいくと、どこを見てもひまわりしか見えません。

「ひまわりカフェから少し歩いただけなのに、まるでぜんぜんちがう場所にきたみたい。ママ、ここでしゃしんをとろう。おじいちゃんに見せたら、外国でとったしゃしんだと思うかも。」

「そうかなあ。でも、おもしろいね。」

お母さんはスマホをとり出して、ユミ一人がうつたししゃしんと、二人でうつたししゃしんをとりました。

「あら、ほんと。日本じゃないみたい。いいしゃしんがとれたわね。」

その後、池のまわりを一しゅうして、二人はもとの道にもどりました。

「ああ、楽しかった。こんなにいっぱいひまわりがあると、どこに行ってもわくわくするね。来てよかった。」

と、ユミ。

「ほんと。夏のおくりものね。まだしばらくはさ



いていると思うから、こんどはパパもさそって来てみようか。ひまわりたんけんコースも回らなきゃね。」

「うん。のみのものとか、おやつとか、タオルとかもつて、ゆつくり回りたいな。ひまわりたんけんコースはいろいろあそぶものがあるからね。それに、いそいで回ったら、とちゅうでつかれてうごけなくなるかもしれないし。」

二人は、ひまわり池コースをぬけて出口におかいます。おべん当を食べて、バスにのって帰ったら、お父さんがおむかえに来てくれていることでしょう。

(1) ひまわり池に来る前に、二人はどこで一休みしましたか。

(2) 池を見て、まるで絵のようだと感じたのはだれですか。

(3) ユミは、ひまわりばたけでとったしやしんをだれに見せると言いましたか。

(4) お母さんは、いっぱいひまわりのことを何と言いましたか。() に当てはまることばを書きましよう。

夏の()

(5) ユミとお母さんは、つぎはだれをさそって来ようと言っていますか。